

『成り立ちとつながりで学ぶ漢字シート 35』販売のお知らせ

販売する冊子は以下の通りです。



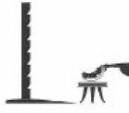


【第1集 目次】

はじめに	「神さまと漢字(う)日(さい)について」	祭・祭・際	1
1	「神様の大好きなもの」	由・油・空	2
2	「ひょうたんから由」	虹・風・空	3
3	「虹」の竜、空に風を起こす	兄・祝・呪	4
4	「日(さい)」を掲げて拜む人	分・粉・質	5
5	「分けるもの」		6
6	「税金をおさめる責任」	貴・積・積	7
7	「戦う人たち」	武・戦・兵	8
8	「兆の熱いパワー」	兆・跳・挑	9
9	「主は直立する」	主・柱・住・注	10
10	「正しいとは何か」	正・征・政	11
11	「青はすみきっている」	青・清・精・静	12
12	「神様の思いをはかる「ケン」」	見・看・省・直	13
13	「見る(こと)の力」	見・看・省・直	14
14	「辰は蛤の動き」	美・善・祥	15
15	「羊は神の使い」		16
16	「土は小さな鏡」	士・仕・古	17
17	「其はちりとり」	期・旗・基	18
18	「夏はひっくりかえす」	復・複・服	19
19	「モンむらにどうに」「どう」「」	問・問・問	20
20	「割れて数を増やす倍」	倍・割・培	21
21	「芸(藝)とは何か」	藝・芸・勢	22
22	「同(じ)仲間」	同・筒・洞	23
23	「神さまはまねく」	招・照・紹	24
24	「右手にミミズク」	護・模・獲	25
25	「草むらの向こうに日が沈む」	暮・墓・漢	26
26	「矢の至るところ(1)」	至・室・屋	27
27	「矢の至るところ(2)」	至・到・致	28
28	「扇は片開きの編み戸」	編・遍・偏	29
29	「皮」をはがす	皮・披・披	30
30	「糸のつながり」	率・素・玄	31
31	「サイの差異」	裁・載・載	32
32	「木の上の笑をとる」	採・菜・彩	33
33	「周」はきれいに飾られた盾	周・週・彫	34
34	「コン」は呪いの目	根・限・恨	35
35	「いろいろな「おもい」」	思・念・想・懐	
編集後記	「コラム⑦」耳にまつわる話		

目次

【ページ見本】

① 春のサイレイが行われる。  
② 事故の原因をサイサツする。  
③ 人の欲望にはサイゲンがない。  
④ 危険をサツチする。  
⑤ 文化のサイテン。

<p>サイ 際 際</p>	<p>サツ 察 察</p>	<p>サイ 祭 祭</p>
 <p>「際」は「𠂔」と「𠂔」との組み合わせ。𠂔(𠂔)は神が天にのぼり降りるときに使うしこのこと。その前に祭壇を置いて神様を御祭りする。そこは天から降りてくる神様と人との接する神聖な場。そこから先は御人も立ち入ることがゆるぎないぎりぎりの場所であることから「さわ・境目」を表す。</p>	 <p>「察」は「宀」と「祭」との組み合わせ。「宀」は祭りに行う建物の屋根のこと。祭りの中で神様の心を推しはかるので「察する」という。「察」は「うかがいみる(診察)、あきらかにする(明察)、かんがえる(考察)」などの意味で用いる。</p>	 <p>「祭」はお供え物の台の上に右手で神様の大好きな肉を置く形。肉は「夕」の形で表す。貴重で大切な肉を供えて神様に願い事を聞いてもらう儀式が「祭」である。願い事に神様が何と答えてくださるか、それを「まつ(待つ)」のが日本語の「まつり、まつる」の語源と言われている。</p>

これは何の字?



3

タイトル	ページ数 (本文)	仕様 A 4 判	定価 (税込)	一括注文 特別価格 (税込)
成り立ちとつながりで学ぶ 漢字シート 35 第 1 集	44	右綴じ横型	660 円	1, 650 円
成り立ちとつながりで学ぶ 漢字シート 35 第 2 集	44	右綴じ横型	660 円	
成り立ちとつながりで学ぶ 漢字シート 35 第 3 集	44	右綴じ横型	660 円	
合計	132		1, 980 円	

※いずれも送料は別。ご注文の冊数により、最安値の郵便または宅配料金でお送りします)

ご注文は、分割でも一括でも承ります。

お申込み後 1 週間を目途に発送いたします。在庫がなくなった場合は、その時点で「事務局からのお知らせ」にてお知らせします。

代金は後払いとします。請求書を後日お送りしますので、指定振込先にお支払いください。振込手数料はご負担ください。

お申込み方法

以下の注文予約フォーム(『漢字学テキスト』『ワークシート』共通)にて必要事項を記入し、送信してください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S54321018/>

※講座受講中の方は受講証の ID(a,k,r で始まる 9 桁または 10 桁のアルファベット小文字 + 番号)を、漢字教育士の方は認定番号(立で始まる 10 桁の番号)をご記入ください。